



## 堀川と木の文化

尾張藩の木曾山拜領により、堀川に良質の木材が大量に集積することで、名古屋城築城に係わった多くの職人達によるモノづくりが始まり「木の文化」が育まれ、これが現在の世界に冠たる“あいち・なごやのモノづくり文化”の原点となった。

今、世界は来るべき循環経済社会に向けて地球環境にやさしい木材(循環資源)が注目されているが、名古屋城木造復元をきっかけに名古屋のシンボルゾーンを木造都市化し、「新しい木の文化」を堀川・中川運河から再び発信することで、なごやが循環経済社会を先導する。